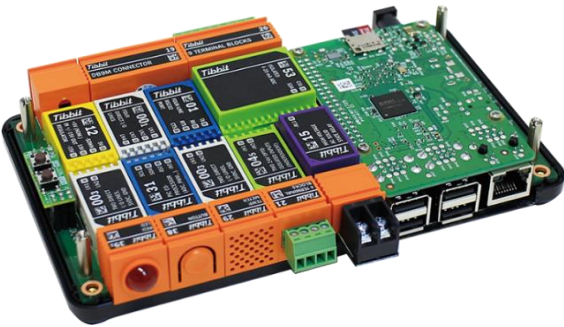


第3回スマートものづくり応援ツール 応募フォーマット

ツール名称	Tibbo-Pi (ティーボパイ)			45	
ツール紹介 (特徴・導入事例)	<p>○IoTを"学ぶ・試作する・導入する"を一つのデバイスで。 Raspberry Pi & Node-RED (ビジュアルプログラミングツール) で驚くほど少ない学習コスト。 多彩なモジュールブロックを組み合わせで簡単にハードウェアを開発。 簡単に学べて、すぐに試せて、そのまま導入できる、"IoTを仕事にする人"のためのデバイス。</p> <p>○学ぶ Tibbo-Piは、ラズパイ & Node-REDでプログラミングし、カラフルなモジュールブロックの組み合わせでハードウェア開発ができるので、直感的にハードウェアとソフトウェアの連携を体感できます。 基板上的ブロックの組み合わせをNode-REDの画面(ブラウザ)上で同じように繋げて、設定を行うだけなので、ソフトウェアエンジニアの方にもハードウェアエンジニアの方にもとても分かりやすい仕組みです。 もちろん学生の方にも扱える簡単さです。</p> <p>○試作する Tibbo-Piは、60種類以上のモジュールブロックを基板に挿すだけで基板の開発をすることができます。 Dsub9ピンコネクタや汎用的な9極や4極のターミナルコネクタ、8ch I/Oエキスパンダなどのコネクタ類、照度・温度・湿度・気圧・3軸加速度・赤外線送受信などのセンサ類、LEDやボタンなど、様々なブロックを組み合わせるだけでIoTシステムや製品の試作開発(PoC)が可能です。 実際、既にIoTシステムや製品の試作開発(PoC)にも活躍しています。</p> <p>○導入する Tibbo-Piは、産業用品質のIoTエッジ&ゲートウェイデバイスです。 試作を繰り返しながらそのまま設備機器として本格稼働させたり、小規模のIoTシステム機器として連動させて利用したり、活用のシーンは様々です。 もちろん、人命に係わる設備や機器、高度な信頼性を必要とする設備や機器での使用には向いていませんが、そうではないIoTシステムでの活用やIoT製品のPoCには最適のデバイスです。</p> <p>○導入事例 下記URL参照のこと。 ・RRIユースケースマップ http://usecase.jmfri.jp/#/ ※東北・宮城県の弊社事例を参照のこと(光電子様・中小製造業の生産性向上) ・その他公開済の導入事例 https://tibbo-pi.co-works.co.jp/case_study/</p>				
	ツールWeb	https://tibbo-pi.co-works.co.jp/			
ツール分類	カテゴリ	IoTパッケージ・システム	価格レンジ	3万~10万円未満	
ツール図・写真			ツール提供者情報	提供者名	株式会社コー・ワークス (製造元: 株式会社IoT.Run)
				提供者Web	https://co-works.co.jp
				問合せ先	
				電話	022-221-4902
				E-mail	ml_sales_tp@co-works.co.jp
				ツール図・写真	